

←箱桁の架設：1スパン2カ所の支保工上に箱桁を架設してゆく。向つて右側の桁はかけ終り、今左側の桁をのぼしている。桁端のダ円孔はマンホールである。

代継橋工事状況（熊本市）

型式：単純箱桁橋

（両縁桁として箱桁，中桁としてI桁を配置し，荷重分布用横桁は5本，その中間に荷重支持横桁を配置した）

支間：37 m 2連

幅員：21 m（歩道 3 m + 車道および軌道 15 m + 歩道 3 m）

設計荷重：車道・歩道 L-20，T-20，軌道 30 t の電車荷重

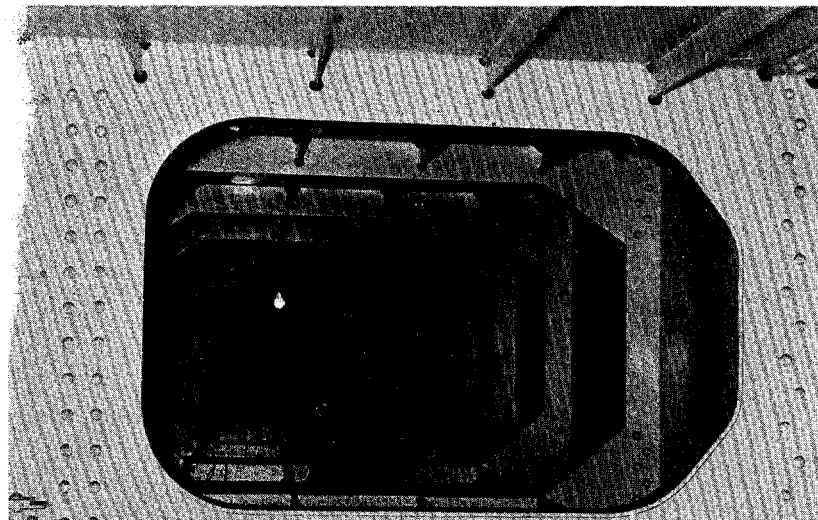
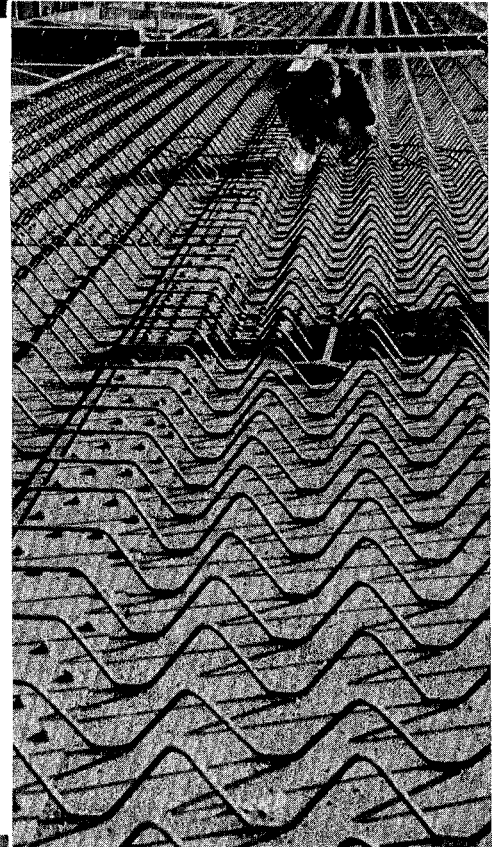
鋼重：1連 242.011 t (306 kg/m²)

製作：新三菱重工業KK神戸造船所

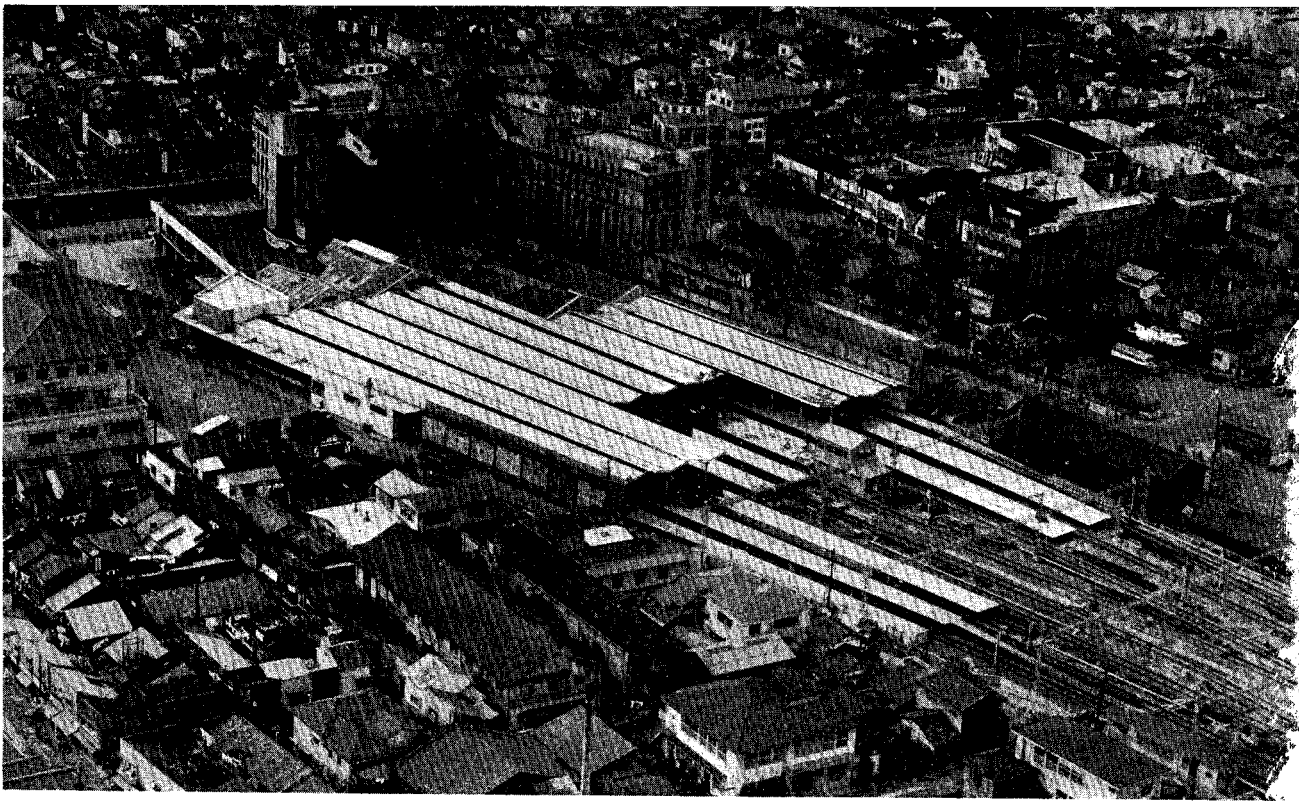
竣工予定：昭和 32 年 3 月末日

【本文報告参照】

合成鉄筋の溶接作業：箱桁とコンクリート床版を→合成する波型鉄筋の現場溶接作業である。溶接端をまわし，十分とけこませるよう注意してある。



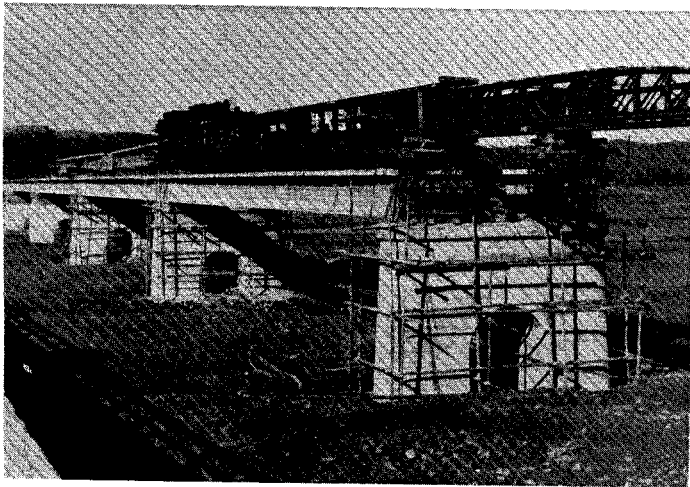
←箱桁の内部：横桁位置のダイヤフラムおよび中間ダイヤフラムとデッキプレートのリブとの交差する状態がみられる。



近鉄上本町ターミナル

【近畿日本鉄道KK 提供】

【本文ニュース参照】



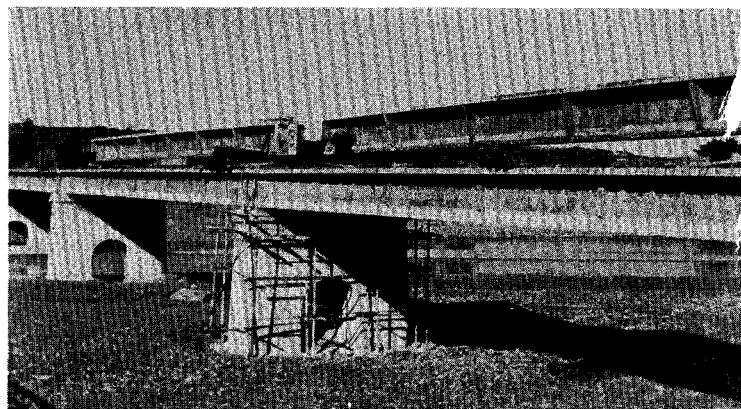
谷口橋（PC桁）工事

静岡県島田市の南方約 4km、県道島田・吉田線が大井川を渡る地点に架設される延長 609.6m、幅員 6.0m の橋である。

中央部分 19@30m、側径間 17.0+22.6m の PC ポストテンション桁橋で本年 3 月竣工の予定である。

←エレクションガーターによる架設の状況

既設の PC 桁上を運搬する後続桁→



【オリエンタル コンクリートKK 提供】